

地域の動き

シリーズ⑤

やすらぎの古都 人吉・球磨地方

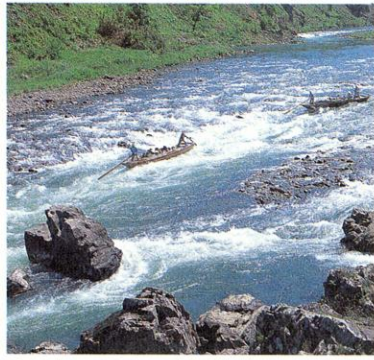


■自然と歴史

霊峰市房に抱かれる人吉・球磨地方。平野を流れる球磨川、朝霧温泉と、豊かな自然の中でゆつくりと時間が過ぎていきます。

■飛躍する地域

平成七年七月、九州縦貫自動車道・人吉くえびの間が開通し、交通アクセスは飛躍的に向上しました。年内には八代く人吉間が肥後トンネル区間を除いて四車線化されます。



球磨川下り

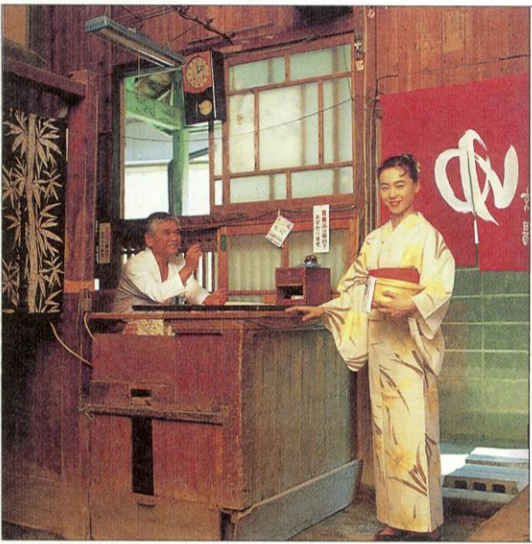
氏が統治したこの地方には、七百年の伝統に育まれた球磨焼酎や相良三十三観音、寺社仏閣など、歴史的資産が数多く残されています。

農業では栗・茶・葉たばこの生産が県内一を誇り、果樹や野菜、花き、畜産など幅広く行われてい



県内最古の木造建築物「城泉寺」(湯前町)

結ばれました。子守唄のふるさとを、未来に向けて生まれ変わろうとしています。



人吉・球磨旬夏秋冬キャンペーンポスター

里帰りは、いつも人情と出会う旅。ほっとする温泉でゆつくり休もう。

の「かわせみ」が、十月には多良木町の「えびす温泉センター」が完成。温泉ブームはまだまだ続きそうです。

■広域行政の取り組み

上球磨三町村(多良木町・湯前町・水上村)は、昨年「奥球磨ガイドブック」を発行するなど地域の情報を発信、町村の枠を越えた連携事業に取り組んでいます。

平成七年七月、九州縦貫自動車道・人吉くえびの間が開通し、交通アクセスは飛躍的に向上しました。

多くの人に人吉・球磨を訪れていただくこと、地域が一体となつて取り組んでいる「ひとよし・くま旬夏秋冬キャンペーン」も、着実に成果をあげてきました。

自然や歴史、人材など豊かな資源を生かし、地域全体でふるさとの活性化を目指していきます。

くまもと物語 ③

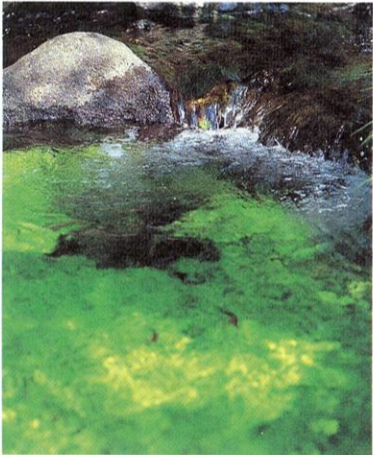
みんなで守ろう、熊本の水。美しく豊かな、大自然の恵み。

ふと目にした水の風景。

昔の水上交通のにぎやかさをしのばせる河川の船着き場跡。石段に腰掛けて、近所のおばあさんが洗濯をしています。夏の水源地では、多くの人たちが集まり、冷たく澄んだ水にのどを潤したり、子どもたちは水遊び。水しぶきが日差しにきらきらと輝いています。

ながめているだけで、ほっと心がなごむ「水の風景」。そんな人と自然の風景が私たちのまわりにはたくさんあります。今回の「くまもと物語」は、熊本と豊かな水の恵みを取り上げます。

■熊本県と水の恵み



「熊本は水がおいしい。」他県から来られた方からよく耳にする言葉です。そう、熊本は本当に水に恵まれた地域なのです。飲み水ばかりではありません。豊富な工業用水がもたらす経済的な恩恵。また、水前寺公園、球磨川下り、菊池水源、そして天草の美しい海など、観光産業の面でも「水の恵み」はとても大きな役割を果たしているのです。

ウォーターをご存じですか。ボトル入りで販売されているミネラルウォーターの中でも、天然ミネラルが基準以上に含まれているものです。ずいぶん高価な水なんだ、と驚く方もいらっしゃるでしょう。

ところが、ところが。熊本市やその周辺の地域に住んでいる人は、毎日飲んでるんです。水道の水がナチュラル・ミネラルウォーターなのです。水道水の浄水処理にはいろんな方法がありますが、ふつうは濁りを取るために薬品を使用しています。しかし、熊本市では一〇〇%、熊本県全体でも八六%は、最低限の消毒処理だけでおいしい水にすることができ

ます。この割合は、全国でもトップクラスです。考えてみれば、トイレ、掃除、また車を洗うのに、ミネラルウォーターを使っている人も多いのではないのでしょうか。

■「美しい水の恵み」をいつまでも。

何万年も前の阿蘇の大噴火で流出した溶岩が、熊本地域の地下に巨大な地下水プールをつくっています。ある調査によると、西原村の山間部に降った雨は、二十年かけて熊本平野に姿を現すのだと言います。それほど、遠い時間が溶け込んだ貴重な水。しかも、この美しく豊かな熊本の水にも限りがあります。水田や森林の減少などさまざまな理由があるとされますが、熊本の地下水は年々減少している傾向にあり、また、実際に水不足に悩む地域もあります。

平成11年開催・第54回国民体育大会



1999

平成11年開催 [夏季大会] 9月11日(土)~14日(火) [秋季大会] 10月23日(土)~28日(木)

県広報案内

「彩り」熊本の豊かさをお伝えします。A4判 28ページ。年間四回(四月・七月・十月・一月)発行。愛読者募集中です。送料として千八百円分(四回分)の郵便切手を同封のうえ、左記あて先お申し込みください。

テレビ

- 「月刊くまもと情報」●毎月一回
「くまもと探偵隊」●毎週土曜日 二時五十分~三時
「クロスアツク熊本」●年間一〇本(三〇分)
「くまもとウィークリー」●毎週月曜日 一九時五十分~二〇時
「ふれあいくまもと」●毎月一回 二時五分~三時
「県庁ダイアリー」●毎週月曜日~金曜日 七時三十分~七時三十分
「CITY F.M」●毎週土曜日 二二時五分~二三時
県政番組「CASUAL WALKING」●毎週土曜日 二二時五分~二三時



09 総広 001
この印刷物は再生紙を使用しています。